



TSUYUKUSA

院外版

新型コロナウイルス感染収束に関するごあいさつ

2021/1/20 当院入院患者様から新型コロナウイルス感染症陽性者が5名発生しクラスターとなりました。住民の皆様には多くのご心配、ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。その後病院一丸となり収束へ向けて対応してきました。時間はかかりましたが3月8日に小樽市保健所より収束宣言が出されました。そして今回の反省に立ち院内感染予防体制をもう一度見直し患者様から安心・安全な病院として認められ、ご来院いただけるように職員の健康管理も含め取り組みを強化しております。感染対策強化のため主に入院患者様の対応について時間がかかっておりますが、緊急の患者様については十分に迅速な対応に努めておりますのでご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

令和3年5月7日

病院長 柿木 滋夫

令和3年ご挨拶



この度、新人34名、初期研修医3名をはじめ総勢42名の皆さんがこの小樽協会病院に入職されました。おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない状況の中で、オリエンテーションなども十分な体制ではできませんが、職員一同皆さんを温かく迎え、社会人としての礎を築けるよう一緒に努力していきたいと思っています。北海道社会事業協会小樽病院の理念は、「患者様に寄り添い、良質で心のかよった優しい医療をめざします」です。この理念に則りオ

リエンテーションしていき、各職場で活躍していただきたいと思っております。また、今の状況では歓迎会などはできず、また日常生活においても多くの制限がありますが、医療人、社会人としての自覚を持って働いていただきたいと思っております。病院としても精いっぱいサポートさせていただきます。基本は、「挨拶」と仲間からの「信頼」だと思っておりますので、初心を忘れず日々努力を重ねていってください。

さて、北海道社会事業協会は、大正11年（1922年）に北海道庁内に設立されました。

この小樽病院は、大正 15 年（1926 年）に小樽慈恵病院の経営を引き継ぐ形で創立され、令和 8 年（2026 年）には創立 100 周年を迎えることとなります。北海道社会事業協会の中では一番古く、由緒のある病院でもあります。今年の基本方針として、まず院内クラスターを再び起こさないことを誓っております。そのことが患者様への安心安全な医療の提供へつながると思っております。そのうえで地域における当院の存在の向上を掲げました。住民の皆様が、住み慣れた町で安心して過ごせるように小樽後志医療圏において完結する医療をめざし当院がその一翼を担えればと思っております。

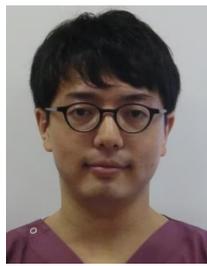
医療の現場では、自分自身の体調管理が一番大切ですが、病院全体としての感染対策や安全対策も大切です。病院は様々な病気、悩みを抱えた患者さんがいますので、同僚との連絡を密にして連携し、仕事にあたってほしいと思います。

最後になりますが、これからも地域の人々に愛され信頼される小樽協会病院として、患者様に寄り添いながら 2026 年に向けて変革を遂げ、成長していきます。そのためには新入職者をはじめ職員全員が心身ともに健康でなければいけません。今年一年もよろしく願います。

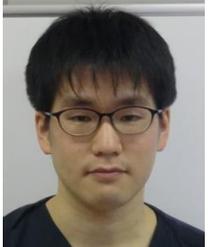
4月より着任しました医師の紹介



循環器科医師
小梁川 和宏
(こやながわ かずひろ)



臨床研修医
伊勢 昂生
(いせ こうき)



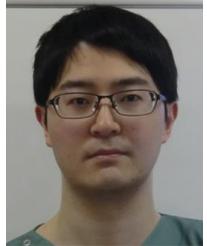
呼吸器内科医師
松永 章宏
(まつなが あきひろ)



臨床研修医
横山 健気
(よこやま けんき)



小児科主任医長
西野 貢平
(にし の こうへい)



臨床研修医
茶木 駿
(ちゃき しゅん)



外科医師
吉見 泰典
(よしみ やすのり)

新型コロナウイルスワクチン集団接種が始まりました

6月5日（土曜日）6日（日曜日）の両日、小樽協会病院にて新型コロナウイルスワクチンの高齢者集団接種が行われました。5月24日から平日の高齢者ワクチン接種は開始しておりますが、1日150名のワクチン接種を行うことは初めての取り組みでしたので、何度か話し合いを重ねながら当日を迎えました。

初日は、慣れないこともあり受付前や診療・接種待ちが混雑してしまい接種に来られた方々にご迷惑をおかけしました。また、診療日の土曜日だったので、接種会場に隣接する科へ診察に来られた患者さんは、あまりの人の多さにびっくりされたことと思います。

1日目の反省をもとに導線や誘導の検討を行ない、2日目の日曜日はスムーズな対応が行えたと自負しております。2日間合わせて300名のワクチン接種を無事終了することができました。

今後も当院で7月末までの土日に8回の集団接種を行う予定となっております。更に今後は2回目の接種の患者さんも増え、1日300名の対応日もあることから限られた院内スペースにおいて、安全にワクチン接種が行えるよう検討を重ねてまいります。

日々新型コロナの感染報道に一喜一憂しているこのごろですが、少しでも多くの方にワクチン接種が行えるよう当院も奮闘しておりますので、今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

早く穏やかな日常に戻りますように



当院の新型コロナウイルス対策報告 2



当院でも新型コロナウイルス対策の為に様々な対策を行っています。問診ブースや会計カウンターは飛沫感染を防ぐ為にビニールシートで覆い患者様待合椅子も一部使用禁止にしてソーシャルディスタンスを守るようにしています。また、感染疑いの患者様は、簡易陰圧テント内で診察、待機をしています。この度、外来待合室に大型のHYBRID空間清浄機を配置しました

少しでも安全に医療提供が出来るように今後も感染予防対策を進めていきます。



当院のオンライン面会について

現在当院では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご入院中の患者様へのご面会を原則禁止としております。

そのため、短い時間ではありますが、パソコン・タブレット・スマホなどを利用し、ご入院中の患者様とお顔をみてお話ができる「オンライン面会」の場をご提供しております。詳しくは当院 HP をご覧ください。

Zoom を使ったオンライン面会について

Zoom を利用してご自宅等からご面会をしていただけます。

お申し込みは面会希望日の3日前までに当院ホームページのオンライン面会申込フォームよりお申し込み頂きます。該当病棟より確定した日程とオンライン面会参加用の URL をメールでご連絡します。当日にメールに記載されている URL からアクセスしていただき、面会を開始できます。

当院にご来院してのオンライン面会について



ご家族の方がパソコンやタブレット、スマートフォンをお持ちでない場合や設定が分からない場合にはご来院いただき、別室（病棟には入れませんのでご了承ください）にてオンライン面会をしていただけます。

ご家族がご入院されている病棟へオンライン面会ご希望の旨、電話でご連絡ください。病棟にて日程を調整し、ご来院いただく日時をお伝えします。ご面会当日は開始時間の10分前にご来院ください。ご来院されましたら医事課窓口へお声がけください。病棟担当者がお迎えにあがります。



見舞いメールのご利用について

お見舞い
メール

入院中のご家族・ご友人へ励ましのメッセージをおくりませんか。プライバシーに十分配慮して患者さまにお届けいたします。受信したお見舞いメールは当院職員が台紙に印刷し封筒に入れて、原則として受信日の翌日に入院患者さまにお届けいたします。ただし、休日や祝日に受信したお見舞いメールについては、休日明けのお届けとなります。当院ホームページ「お見舞いメールお申し込みフォーム」よりご利用下さい。（なお、個人情報は、当院が目的と定める範囲内において当院内のみで利用されます。）

編集後記

新型コロナウイルスワクチンの集団接種が始まりました。少しでも早く市民の皆様が接種できるように努力してまいります。皆様も感染には十分気を付けてお過ごしください

小樽協会病院広報誌“つゆくさ” NO.62

発行：小樽協会病院広報委員会

発行日：令和3年6月

発行人：柿木 滋夫

編集委員：渡辺 直輝